

## 共通点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00600650	
基幹・一般の別(選択記入)	一般統計調査	
調査の名称	住生活総合調査	
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/>	重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/>	国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/>	月例経済報告に利用
	<input type="radio"/>	基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/>	基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/>	その他
特記事項		

点検・評価事項等 点検・評価項目	調査計画との整合性			不整合が生じている場合の対応状況		
	整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
1 調査の目的	整合	結果の利活用実態 (特記事項)	その他 (    )			
2 調査対象の範囲※	整合	調査対象地域 その他 (    ) (特記事項)	調査対象産業			
3 報告を求める個人又は法人 その他の団体(報告者)の数等※	不整合あり	母集団情報 全数層・抽出層の設定 ○ その他(報告を求める者の数の不足) (特記事項) 計画では約12万世帯に報告を求める(調査票を配布する)予定であったが実際には約9万世帯であった。	抽出方法・抽出基準 対象数の算定	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	報告を求める(調査票を配布する)ことができる世帯数は総務省が行う住宅・土地統計調査の結果に影響を受けるため、平成30年調査及び令和5年試験調査における実績値を基に令和5年調査を企画し乖離が少なくなるよう対応予定。
4 報告を求める事項及びその 基準となる期日又は期間※	整合	調査票 調査期日・期間 (特記事項)	調査事項 その他 (    )			
5 報告を求めるために用いる 方法※	整合	調査方法 民間委託の範囲 (特記事項)	調査系統・組織 その他 (    )			
6 報告を求める期間※	整合	調査実施期間(始期・終期) 調査の周期 (特記事項)	調査票の提出期限 その他 (    )			
7 集計事項※	整合	未集計 復元推計 (特記事項)	未公表 その他 (    )			
8 調査結果の公表の方法及び 期日※	整合	公表実施時期 e-statの掲載 その他 (    ) (特記事項)	公表媒体 閲覧表			
9 使用する統計基準	整合	独自基準の採用 その他 (    ) (特記事項)	独自基準の説明			
10 調査票情報の保存期間及び 保存責任者	整合	保存期間 保存方法 (特記事項)	保存責任者 その他 (    )			
11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	非該当	立入検査対象事項 (特記事項)	その他 (    )			
12 不整合は生じていないものの、 改善を検討(予定)している事項		検討(予定)している事項の有無 (選択記入)	検討(予定)している事項の概要 (自由記入)	対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
		あり	・費用減に向けた実施方法の変更。 ・回収率向上に向けた調査票の改善。 ・調査事項の見直し及び集計事項の変更。	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	・調査票の調査員配布から郵送配布への変更。 ・氏名・電話番号記入欄の削除やレイアウト、説明文等の見直し。 ・時勢を踏まえた調査事項の見直し及び集計事項への変更。

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

Ⅱ 必要な精度の確保・向上の観点	1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
		精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択 (複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
		<div><div><input type="radio"/> 達成精度(実績精度)</div><div><input type="radio"/> 回収率・回答率</div><div><input type="radio"/> 回収標本数</div><div><input type="radio"/> カバレッジ</div><div><input type="radio"/> その他</div><div><input type="radio"/> 設定なし</div></div>	標準誤差率は国の調査において一般に採用されている5%より厳しい値を目安に設定。回収率は令和5年試験調査の65%を目安として設定。 標準誤差率-市部：1.1% 標準誤差率-郡部：2.2% 回収率：65%	令和4年	平成30年調査 誤差率-市部：1.19% 誤差率-郡部：2.32% 回収率：52.7%	平成25年調査 回収率：89.2%	平成20年調査 回収率：86.0%